

1/4" インパクトドライバ No.JAP140 取扱説明書



安全上のご注意

この取扱説明書には以下のマークをつけています。

	△ 拡大損害が予想される事項		必ず行う
	○ 禁止行為		分解禁止

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、
正しく使用してください。



警告

死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●ガソリン、ガス等の引火性の高い危険物の近くで作業しない。	爆発、発火により死亡や重傷を負う原因となる。
	●暗い場所で作業を行わない。	重傷となるケガの原因となる。
	●作業対象物を必ず固定する。	重傷となるケガの原因となる。
	●小さい子供がふれないところに保管する。	重傷となるケガや本体の破損、器物破損の原因となる。

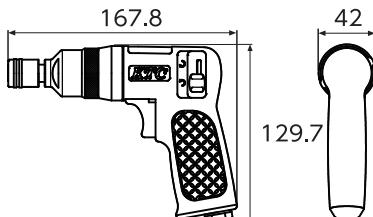


注意

ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●先端工具を装着した状態で空転させない。	先端工具が飛び、重症となるケガの原因となる。
	●工具本来の使用用途以外には使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●分解・改造しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●投げる、落とすなど衝撃を与えない。	本体の破損や器物破損の原因となる。
	●本体が熱くなったり、異常を感じたら使用を中止する。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
	●ハンマー等で叩いて衝撃を加えない。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
	●圧縮空気以外の動力源を使用しない。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
	●製品を濡らさない。	本体の破損の原因となる。
	●割れ、欠け、摩擦、変形等の異常がみられる先端工具は使用しない。	ケガや器物破損の原因となる。
	●振動や騒音が出るので、長時間の連続作業はしない。	本体の破損や器物破損の原因となる。
	●使用時は保護メガネ、耳栓、安全帽、防塵マスク、安全靴を着用する。	ケガの原因となる。
	●定期的に保守点検を行い、異常が認められる場合は使用を中止する。	ケガや本体の破損、器物破損の原因となる。
	●作業に適した服装で作業する。	ケガの原因となる。
	●修理は、必ず購入した販売店に依頼する。	ケガや本体の破損の原因となる。
	●使用時は近くに人を近づけない。	ケガや本体の破損の原因となる。

製品寸法



- <梱包内容>
- ・本体
 - ・エアカプラ
 - ・エアツール用オイル
 - ・エアレギュレーター
 - ・取扱説明書（本体）

諸元

No.JAP140	
アンビルシャンク	1/4"
能力ボルト径	M5
トルク	最大:35N·m／実用:30N·m
無負荷回転数	10000rpm以上
最適使用空気圧	0.62MPa (動圧)
無負荷空気使用量	0.31m ³ /min
エアインレット	NPT1/4"
使用エアホース内径	8mm以上
重量	0.65Kg

使用方法



注意

ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害	絵表示	重要事項	危害・損害
!	●作業対象物を確実に保持する。	ケガや器物破損の原因となる。	!	●専用の先端工具を使用する。	ケガや器物破損の原因となる。
!	●先端工具の交換は必ずエアカプラを取り外してから行う。	ケガや器物破損の原因となる。	!	●エアカプラを確実に取り付ける。	ケガや器物破損の原因となる。
!	●清掃で乾燥した圧縮空気を使用する。	本体の破損の原因となる。	!	●先端工具がしっかりと装着されているか確認する。	ケガや器物破損の原因となる。

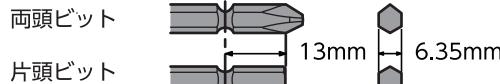
●使い方

(○) 連続して1分以上稼働させない。異常劣化する恐れがある。

①ビットホルダーを前にスライドさせる。

②ビットホルダーにビットを差し込む。

●ビットは以下の仕様のものを使用する。



確認 ●先端工具の取り付け後や、作業前には装着状態を確認する。
●ビットを軽く引き、抜けないことを確認する。
●KTC製品以外の先端工具の仕様をする場合は、使用する製品の製造メーカーの取扱説明書に従う。

③ビットを前に引っ張り、ビットホルダーを後ろにスライドさせ、ビットを固定する。

④エアカプラをエAINレット部に取り付ける。

!(○) 推奨エア圧 : 0.6~0.7MPa (6~7kgf/cm²)

⑤切替レバーで回転方向を決める。

○: 時計方向 (右回転) ▷: 反時計方向 (左回転)

⑥対象のボルト、ナットに先端工具を合わせる。

⑦トリガーを引き、対象のボルト、ナットを締める、または緩める。

⑧作業が完了したらトリガーを離し、回転が止まるのを確認する。

!(○) ●使用後はエアホースを外し、エAINレット部よりオイルを数滴注油する。
●エAINレット部からホコリやゴミが入らないように保管する。

確認 ●トルク機能は有しておりません。作業後はトルクレンチで既定のトルク値で締めてください。

●お使いになるエア (圧縮空気) について

(○) 劣化したエアホースは使用しない。

!(○) エア配管にはフィルター、レギュレーター、オイラーを装備する。

!(○) コンプレッサの配管は定期的に清掃し、ドレンや水分を除去する。

!(○) エア機器全体で使用することができる十分な能力のコンプレッサ、配管及びホースを使用する。

!(○) 付属のエアカプラを使用する。

●トラブルシューティング

○動かない・・・

- ・エアツールのスイッチは正常ですか。
- ・エアホースは接続されていますか。
- ・エアが来ていますか。
- ・コンプレッサは正常に稼働していますか。

○本来の力が得られない・・・

- ・エア圧は適正ですか。高すぎても低すぎても×。
- ・エアホースの内径は適正ですか。
- ・コンプレッサの能力は十分ですか。
- ・レギュレーターは適正に調整されていますか。

販売者の名称・所在地： 京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

お客様窓口

☎ (0774)46-4159

FAX (0774)46-4359

E-mail : support@kyototool.co.jp

電話受付時間：9:00 ~ 12:00/13:00 ~ 17:00
(土・日・祝祭日及び弊社休業日除く)

製品情報 <http://ktc.jp/>

製造国：日本

※仕様及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

T067006-0,16,08,KTC